

## SSネットワークの維持に向けた政治支援の獲得

神奈川県石油政治連盟

会長 大庭 大



当油政連会員の皆様には、日頃より組織活動に格別なるご支援、ご協力を賜り、今年度も石油業界に対する補助金獲得など、多くの成果を上げることができました。心より御礼申し上げます。

令和 7 年 11 月 28 日の参議院本会議において、暫定税率廃止法が可決、成立しました。これにより 50 余年にわたって本則税率に上乘せさせられた 25.1 円/ℓ のガソリン税がなくなります。これに先駆けて国は、11 月 13 日に 5 円、11 月 27 日に 5 円の補助金を増額、法案成立後の 12 月 11 日に 5.1 円増額し、段階的な補助金増額による市場混乱の回避策を行いました。

油政連としても、片山財務大臣や赤澤経産大臣などに、全石連、石油流通議連とともに旧暫定税率廃止に伴う補正予算による手厚い支援の要望を行いました。

また、政府は令和 7 年 4 月 22 日に 2025 年度「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」を閣議決定し、官公需における中小石油販売業者に対する配慮が基本方針に盛り込まれ、災害協定や随意契約、地域要件の設定などが記載されました。

私たち石油販売業者が、社会インフラとしての使命、災害時に国民の命を守る「最後の砦」としての使命を負いながら経営するため

には、国民の生活のライフラインとしての SS の経営を存続させなければなりません。これは、災害協定と官公需の一体化の必要性を訴えた成果となりました。

今年度も全石連・油政連・石油連盟が一体となって開催している「石油増税反対総決起大会」を 11 月 5 日に東京・永田町の星稷会館で開催しました。大会後、当油政連では神奈川県選出議員 9 名の事務所を訪問し、「これ以上、石油増税には絶対反対!」、「これ以上、自動車用エネルギーへの不公平な課税を許すな!」、「これ以上、ガソリンスタンドを減らすな!」、「次世代燃料の導入に向かって製販一体で取り組もう!」の大会決議への支援を要望しました。

石油販売業界は、燃料油需要の減少、大手流通業の SS 出店、不当廉売問題など、課題は山積しておりますが、引き続き当油政連は、全石連・全国油政連との連携を強化し精力的に活動を続け、石油流通問題議員連盟の支援を頂戴しながら、正常な市場確保に向けた環境の整備、社会的地位の向上を目指してまいります。

油政連活動を継続して実施していくことにより、石油業界の問題に対し、国からの支援の獲得を実現することができます。今後とも、油政連活動の趣旨をご理解賜り、益々のご協力を重ねてお願い申し上げます。

# 石油増税反対総決起大会

全国のSS代表が集結 与党議員とともに総決起大会

## <大会スローガン>

- ① これ以上、石油増税には絶対反対！
- ② これ以上、自動車用エネルギーへの不公平な課税を許すな！
- ③ これ以上、ガソリンスタンドを減らすな！
- ④ 次世代燃料の導入に向かって製販一体で取り組もう！



大会決議を満場一致で決議し、シュプレヒコールを上げました

大会には自民党石油流通問題議員連盟の逢沢一郎会長をはじめ、小野寺五典自民党税制調査会長、梅村聡日本維新の会税制調査会長が来賓代表としてあいさつ。石油業界からは、社会インフラを支えるSS網の維持やEV等との課税公平性の実現等を強く求めました。

神奈川県からも木所理事長をはじめ、18名が参加し、大会後には神奈川県選出の国会議員を歴訪して、大会決議文を手渡し、業界の実情を訴え、更なる支援の要望を行いました。



主催者挨拶をする森洋全石連会長  
(神奈川県石油政治連盟特別顧問)

# 自民党石油流通問題議員連盟 総会開催

SS網維持へ向け油政連・全石連が特別支援を要請



自民党石油流通問題議員連盟（逢沢一郎会長）は5月22日、総会を開き、「SSの新たな活用をめざすプロジェクトチーム（座長＝田中和徳会長代行）」で議論を重ねてきたSSネットワークの維持・強化を図る『新しい枠組み』の実現を目指す『課題の進捗状況と今後の検討

の方向性』を取りまとめました。「災害協定と官公需の一体化」で一定の成果をあげる一方、大手流通業など大規模SSの出店攻勢やガソリン廉売の拡大により、SSネットワークが崩壊の危機に直面する中、立法措置も視野に入れた『新しい枠組み』の実現に向け、資源エネルギー庁と公正取引委員会に対し、有識者等を交えた取り得る施策の検討を申し入れました。それらの結果も踏まえながら、9月以降の秋のPTで引き続き具体策を検討していくことを決めました。

総会では、全国油政連の西尾恒太会長と全石連の森洋会長から、SS特別支援予算の確保や税制改正要望に加えて、『新しい枠組み』の実現や次世代燃料（バイオ燃料・合成燃料）の早期実用化に向けた支援強化、燃料油価格定額引き下げ措置の周知徹底などを盛り込んだ要望書が提出されました。

議連を代表して、公務により欠席した逢沢会長に代わって、田中和徳会長代行が受け取りました。田中会長代行は「SSのユニバーサルが継続できるように全力を尽くす」と答えました。



# 石油流通議連・全石連 武藤経産大臣に要請

## 定額引き下げ措置の周知徹底を求める

自民党石油流通問題議員連盟の逢沢一郎会長と田中和徳会長代行、全石連の森洋会長は4月24日、武藤容治経産大臣と面会し、5月22日から開始の燃料油価格定額引き下げ措置について、消費者への正確な情報提供や制度の周知徹底を要請しました。

武藤大臣へ要望書を手交した逢沢会長、田中会長代行、森会長は、5月22日から引き下げ措置が始まって、SSのタンク内には、補助金支給前の割高な在庫が残っており、直ちに小売価格の値下がりにはつながらない場合があることや、小売価格は輸送コストや市場環境（都市部と中山間地等との需要格差）などの違いから地域差が生じるため、全国一律の価格にはならないことを説明しました。また、同措置に対する消費者の誤解やSS店頭での混乱が生じないように、政府広報などによるPR活動の徹底や、マスコミ等を通じた正確な情報発信等を強く求めました。

# 石油議連幹部が片山財務大臣・赤澤経産大臣らに直談判

## 暫定廃止に伴うSS危機救済へ 補正予算で手厚い支援を！

石油流通問題議員連盟の逢沢一郎会長ら議連幹部は、片山さつき財務大臣と赤澤亮正経済産業大臣、自民党の小野寺五典税制調査会長のもとを直接訪ね、旧暫定税率廃止に伴う関係要望を行いました。

全石連では、政府方針である旧暫定税率廃止に対し、中小SSの在庫所持期間が長いことから、緩やかな間隔を置いた段階的スキームを要望してきましたが、野党要望により短期間での引き下げとなってしまったことから、在庫処理ができないまま値下げをせざるを得なくなり、SSの資金繰りなどに被害が出てしまうことになりました。そのため、暫定税率廃止に伴うSS経営への被害救済に向けた支援予算の獲得を強く求めました。

# 軽油引取税交付金 組織挙げて交付率引き上げ要望

## 全石連・油政連 林総務大臣らに直接訴える

全石連と全国油政連は、軽油引取税の旧暫定税率が2026年4月1日に廃止されることに伴い、現在、特別徴収義務者に交付されている特別徴収交付金が実質減額となることから、この交付率の引き上げに向けて活発な要望活動を展開しています。

11月17日には全石連・森会長と山口油政連・塔野義浩会長が林芳正総務大臣を訪問し「旧暫定税率廃止で、軽油引取税の特別徴収にかかる事務量は変わらないにもかかわらず、交付額は減収となる。現在の交付率2.5%は35年間据え置かれており、ぜひ見直しをお願いする」と要望しました。

また、同月21日には栃木県油政連・田村恵昭会長ら幹部が高橋克法総務副大臣を訪ね、地元の実態を訴えたうえで交付率の引き上げを求めました。

## 第27回参議院議員選挙

### 神奈川油政連が応援の「わき雅昭」氏が当選

去る7月20日に第27回参議院議員選挙の投開票が行われ、政権与党である自民党と公明党が、過半数を割る結果となりました。

神奈川県では、油政連が応援しました自民党の「わき雅昭」氏が、非常に厳しい選挙を戦い切り、当選しました。

## 神奈川県石油政治連盟 役員

(敬称略)

役職名	氏名	組合役職名	役職名	氏名	組合役職名
名誉会長	木所 章	理事長	常任委員	今関 康裕	副理事長
会長	大庭 大	副理事長	監事	長野 一之	監事
副会長	吉山 昌秀	副理事長	監事	笠間 正二郎	監事
副会長	矢崎 一郎	副理事長	特別顧問	森 洋	特別顧問理事
常任委員	宇山 晃弘	副理事長	会計責任者	植栗 正光	専務理事
常任委員	荒井 優子	副理事長			

## 神奈川県石油政治連盟 地区部会長

(敬称略)

地区	地区の範囲	氏名	会社名	組合支部
1	横浜市中区・磯子区・金沢区	宇佐美 圭吾	宇佐美商事(株)	磯子金沢
2	横浜市西区・港南区・南区	利根川 修	東邦礦産(株)	横浜中央
3	横浜市鶴見区・神奈川区	宮崎 耕輔	東邦石油(同)	横浜中央
4	横浜市栄区・鎌倉市・逗子市・三浦郡	兵藤 忠洋	(有)兵藤商事	神奈川南部
5	横浜市戸塚区・泉区	神奈川県石油政治連盟事務局		
6	横浜市保土ヶ谷区・旭区	神山 洋重	鶴見油脂(株)	横浜中央
7	横浜市港北区	菅沼 誠司	久良岐屋石油(株)	横浜東
8	横浜市青葉区・緑区	阿部 宏之	(有)阿部石油	緑
9	川崎市多摩区・麻生区	木所 章	(株)木所	川崎北
10	川崎市川崎区・幸区	近藤 雅修	(株)近藤石油	川崎南
11	横須賀市・三浦市	大庭 大	湘南菱油(株)	神奈川南部
12	藤沢市・高座郡	富田 修平	(株)遠藤石油	新湘南
13	横浜市瀬谷区・大和市・綾瀬市	笠間 正二郎	(有)笠間商店	高座
14	相模原市中央区・緑区・愛甲郡	小川 美智男	(有)小川石油	相模原
15	平塚市・茅ヶ崎市・中郡大磯町	出口 敬純	出口商事(株)	新湘南
16	厚木市・伊勢原市・海老名市	森久保 純生	(有)飯山石油	厚木
17	小田原市・秦野市・南足柄市・中郡二宮町・足柄上郡・足柄下郡	中村 義夫	(株)ナカネン	足柄
18	川崎市中原区・高津区	木所 章	(株)木所	川崎北
19	横浜市都筑区・川崎市宮前区	横溝 将博	横溝石油(株)	緑
20	相模原市南区・座間市	荒井 優子	(株)章栄石油	相模原

## 自民党石油流通問題議員連盟 神奈川県選出議員

(敬称略)

選挙区	氏名	議員連盟役職
衆議院 神奈川2区	菅 義 偉	顧問
〃 3区	中 西 健 治	
〃 8区	三 谷 英 弘	
〃 10区	田 中 和 徳	会長代行
〃 14区	赤 間 二 郎	
〃 15区	河 野 太 郎	顧問
〃 17区	牧 島 かれん	
〃 18区	山 際 大志郎	事務局長
参議院 神奈川選挙区	浅 尾 慶一郎	

令和8年1月1日現在

## 顧問県議会議員

(敬称略)

選挙区	氏名	
横浜市神奈川区	梅 沢 裕 之	
〃 戸塚区	松 田 良 昭	
川崎市川崎区	杉 山 信 雄	
〃 幸区	田 中 徳一郎	
〃 宮前区	持 田 文 男	
〃 多摩区	土 井 隆 典	
相模原市南区	細 谷 政 幸	
平塚市	森 正 明	
鎌倉市	永 田 磨梨奈	
秦野市	神 倉 寛 明	
大和市	藤 代 優 也	

# 不正軽油ホットライン

TEL  
FAX

045 (210) <sup>ふ</sup>2 <sup>せ</sup>3 <sup>い</sup>8 <sup>は</sup>0 <sup>ぜ</sup>0 <sup>ろ</sup>

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

(土・日・祝日及び年末年始を除きます)

こんなときは不正軽油の可能性が 있습니다。

情報をお寄せください。

- 著しく廉価な軽油の売り込みがあった！
- 排気ガスの色が黒っぽい！
- 給油後エンジンの調子が悪くなった！
- 購入先の連絡先が携帯電話である！
- 代金の支払方法が現金払いである！



## 神奈川県不正軽油対策協議会

神奈川県不正軽油対策協議会では、軽油を使用される方に対して不正軽油を購入・使用しないよう広報・啓発活動を行っています。

また、県民の皆様から不正軽油に関する情報を広く集めるため、「不正軽油ホットライン」を設置し、情報の収集に努めています。寄せられた情報は、不正軽油撲滅のために活用しています。

神奈川県石油業協同組合・(一社)神奈川県トラック協会・(一社)神奈川県バス協会

(一社)神奈川県建設業協会・第三管区海上保安本部・関東運輸局神奈川運輸支局

神奈川県警察・神奈川県